

ステレオイヤークセット

DR-EX35DO/
DR-EX35AU

©2009 Sony Corporation Printed in Thailand

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。
⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。
 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警告

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 接続先の取扱説明書も必ずお読みください。
- 安全のために注意事項を守る。
- 故障したら使わない。
- 万一異常が起きたら、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店に修理を依頼する。



禁止

⚠ 警告

交通安全のために

運転中は使用しない

自動車やバイク、自転車などの運転中はイヤークセットは絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。
 運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。



禁止

⚠ 注意

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- このイヤークセットは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、イヤークセットで聞くとときはいつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。
- イヤークセットが肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはソニーの相談窓口、お買い上げ店にご相談ください。
- 本機を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに本機の使用を中止してください。
- イヤークピースはしっかり取り付けてください。イヤークピースがはずれて耳に残ると、けがや病気の原因となることがあります。



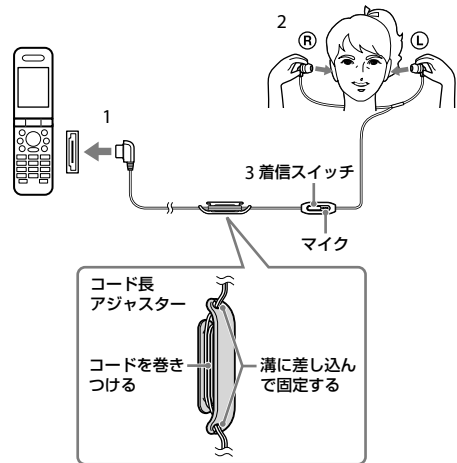
禁止

主な特長

- 携帯電話で音楽やワンセグが楽しめ、ハンズフリーでの通話も可能なステレオイヤークセット
- やわらかいシリコンゴム製イヤークピースによりはずれにくく、長時間でも快適にご利用になれます
- 存在を感じさせない小型軽量イヤホンマイク&着信スイッチ
- 音の解像度を高め、クリアな中高音と重厚でパワフルな低音を再生する 400kJ/m³ 高磁力ネオジウムマグネット採用
- コードの長さを調節できるコード長アジャスター付属
- コード長：1.2m

イヤークセットの使いかた

- プラグ*を携帯電話外部接続端子に接続する。
- Ⓜの印のついた方を右耳に、Ⓛの印のついた方を左耳につける。
コードは首の後ろに回す、ソニー独自のネックチェーン方式です。使用中、イヤークレシーバーははずしても肩にかかる、落ちにくいコードです。
- 電話がかかってきたら、着信スイッチを2秒以上押す。話し終わったら再び着信スイッチを2秒以上押す。



ご注意

- 着信スイッチの使いかたは、お使いの携帯電話によって異なります。携帯電話の設定をONにしないと、着信スイッチを使用できない機種がありますので、詳しくは接続先の取扱説明書をお読みください。
- * 外部接続端子を搭載した携帯電話専用のプラグです。本機に接続可能な携帯電話の詳細は下記のURLをご参照ください。
<http://www.sony.jp/support/av-acc/>

コード長アジャスター (付属) の使いかた

図のようにコードを巻きつけて長さを調節できます。(巻きつける長さは50cmまでを目安に調節してください。それ以上巻きつけるとコードがはずれやすくなります。)

ご注意

プラグやコード分岐部分を巻きつけないようにしてください。負担がかかりやすく断線につながる恐れがあります。

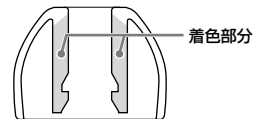
イヤークピースの正しい装着方法

イヤークピースが耳にフィットしていないと、低音が聞こえないことがあります。より良い音質を楽しんでいただくためには、イヤークピースのサイズを交換したり、おさまりの良い位置に調整するなど、ぴったり耳に装着させるようにしてください。お買い上げ時には、Mサイズが装着されています。サイズが耳に合わないと感じたときは、付属のLサイズやSサイズに交換してください。付属以外にもSサイズよりも小さいSSサイズを別売しています。イヤークピースがはずれて耳に残らないよう、イヤークピースを交換する際には、イヤークレシーバーにしっかり取り付けてください。

イヤークピースのサイズ (内側の色)

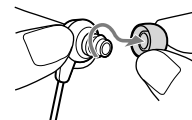
小さい	←			大きい
SS (別売) (赤)	S (橙)	M (緑)	L (水色)	

断面図



イヤークピースをはずすときは

イヤークレシーバーを片手で押さえ、もう一方の手でイヤークピースを軸ごとねじりながらはずします。

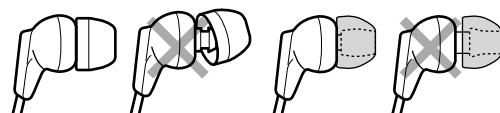


💡 ヒント

イヤークピースが滑りやすくなるときは、乾いた柔らかい布でぐるぐる拭くと滑りやすくなります。

イヤークピースをつけるときは

イヤークレシーバーの突起部分が完全に隠れるまで、イヤークピースの着色部分を押し込んでください。



主な仕様

レシーバー
形式： 密閉ダイナミック型
ドライバーユニット： 9 mm、ドーム型 (CCA採用)
最大入力： 100 m W (IEC*)
インピーダンス： 16 Ω (1 kHzにて)
音圧感度： 100 dB/mW
再生周波数帯域： 6 ~ 23,000 Hz

マイク部
形式： エレクトレットコンデンサー型
開回路電圧レベル： - 35 dB (0 dB=1 V/Pa)
有効周波数帯域： 200 ~ 5,000 Hz

共通
コード： 約 1.2 m
プラグ： docomo 携帯電話 外部接続端子用プラグ*2
au 携帯電話 外部接続端子用プラグ*3
質量： 約 3 g (コード含まず)
付属品： イヤーピース (S、M、L各2)
コード長アジャスター (1)

*1 IEC (国際電気標準会議) 規格による測定値です。

*2 DR-EX35DO のプラグ名称です。

*3 DR-EX35AU のプラグ名称です。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

取り扱い上のご注意

- 落としたりぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。
- ユニット部はていねいに扱ってください。
- 湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かないでください。故障の原因となります。
- 常に良い音でお聞きいただくために、プラグを時々柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。
- 汚れは、乾いた柔らかい布でふき取ってください。その際、ユニット部に息を吹きかけることはしないでください。特にプラグ部分を汚れたままにしておくと、音質が悪くなったり、音かとぎれたりすることがあります。
- イヤーピースのお手入れは、イヤールシーバーからイヤーピースをはずし、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は、水気をよくふいてからご使用ください。
- イヤーピースは長期の使用・保存により劣化する恐れがあります。
- イヤーピースは消耗品です。破損したら交換してください。

イヤーピースを交換する場合は、別売の EP-EX10 シリーズ (SS, S, M, L) の各サイズをお買い求めください。

万一故障した場合は、内部を開けずに、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

静電気に関するご注意

空気が乾燥する時期に耳にピリピリと痛みを感じることがありますが、イヤールシーバーの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより軽減されます。

保証書とアフターサービス

保証書について

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときは

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときは

ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

製品カスタマー登録のおすすめ

製品をご購入いただいたお客様のサポートの充実を図るため、カスタマー登録をおすすめしております。詳しくはウェブ上の案内をご覧ください。
<http://www.sony.co.jp/avp-regi/>

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご覧ください。

<http://www.sony.co.jp/support>

使い方相談窓口

フリーダイヤル……………0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話…0466-31-2511

修理相談窓口

フリーダイヤル……………0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話…0466-31-2531

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX (共通) 0120-333-389

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に

「309」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1